

余裕金運用計画（対象期間：平成28年12月～平成29年3月）

平成28年度の運用方針

- 日本原燃（株）に対する使用済燃料再処理費用等の支払いに備え、手元流動性資金の確保を最優先とし、10年以下の債券はマイナス金利が常態化しているという足元の運用環境等も踏まえ、対象期間において、当面の間は、新規の債券購入による運用は行わない。
- 当面の再処理費用等の支払予定資金ならびに債券運用待機資金等については、大口定期預金もしくは譲渡性預金により運用する。

[参考]（公財）原子力環境整備促進・資金管理センターから移管された運用資産内訳

		簿 価 百万円	構成比(簿価)	額 面 百万円	平均利回り	平均残存年数
債 券	超長期国債 (20年、30年債)	541,971	30.8%	542,100	2.13%	12.53年
	長期国債 (10年債)	1,074,521	61.1%	1,073,900	1.22%	2.75年
	中短期国債 (5年債)	14,686	0.8%	14,700	0.12%	3.59年
	政府保証債 (10年債)	128,405	7.3%	129,000	1.49%	3.57年
	債券合計	1,759,585	100.0%	1,759,700	1.51%	5.80年
預 金		332,477	—	—	0.001%	—
運用残高合計		2,092,063				

(注) 1 百万円未満は切り捨てて表示している。

(注) 2 債券のうち国債の種別分類は、購入時の満期までの期間によっている。

(注) 3 預金は、普通預金のみ。

(注) 4 利回りは、平成28年11月15日移管時点の最終利回り。